

西之島周辺海域における火山活動の概況（続報）＊ Volcanic activity of Nishinoshima, Bonin Islands, Japan

海上保安庁
Japan Coast Guard

2013年11月20日から活動している西之島周辺海域における火山活動の前回（第135回連絡会）報告後の概況について報告する。

1 調査手法

調査日時：2016年7月19日、8月18日、9月15日

使用航空機等：MA722、MA725（プロペラ機）（海上保安庁）

調査手法：目視観測（スティルカメラ、ビデオカメラ）、熱計測装置、赤外線観測

2 火山活動

火口及びその付近からの噴気及び火山性ガスの放出は認められなかった（第1図、第2図及び第3図）。

熱計測の結果は、火口及びその周辺の温度や分布状況に大きな変化は認められなかった（第4図）。

変色水域は、西之島周辺の海岸線付近に常に薄い褐色から青白色の変色水域が分布しているのが認められた（第5図）。

2016年9月15日の時点で新たな陸地を含む西之島の大きさは、東西方向及び南北方向ともに約1,930mで、総面積は約2.68km²で（第6図及び第1表）、浸蝕及び漂砂による堆積に起因する砂浜の発達は認められるものの、大きな変化はなかった（第7図）。

なお今期間は、西之島の陸上には津波を発生させる恐れのある海岸線に平行して走る断層やクラックは認められなかった。

また、西之島南海丘及びその付近で変色水域等の特異事象についても確認されなかった。

＊ 2016年12月22日受付

第 1 表 西之島の新たな陸地の大きさ

Table 1. Dimensions of new land

調査日	東西の長さ	南北の長さ	高さ	面積	備考
2013 年 11 月 21 日	約 110m	約 130m	約 22m	約 0.01km ²	噴火開始翌日
2014 年 12 月 25 日	約 1,710m	約 1,830m	約 111m	約 2.30km ²	噴火開始約 1 年 1 ヶ月経過
2015 年 5 月 20 日	約 2,000m	約 1,900m	－	約 2.57km ²	噴火開始約 1 年 6 ヶ月経過
2015 年 11 月 17 日	約 1,900m	約 1,950m	－	約 2.63km ²	噴火開始約 2 年経過
2016 年 5 月 20 日	約 1,920m	約 1,920m	－	約 2.65km ²	噴火開始約 2 年 6 ヶ月経過
2016 年 6 月 7 日	約 1,940m	約 1,940m	－	約 2.68km ²	噴火開始約 2 年 7 ヶ月経過
2016 年 7 月 19 日	約 1,930m	約 1,950m	－	約 2.68km ²	噴火開始約 2 年 8 ヶ月経過
2016 年 8 月 18 日	約 1,900m	約 1,950m	－	約 2.68km ²	噴火開始約 2 年 9 ヶ月経過
2016 年 9 月 15 日	約 1,930m	約 1,930m	－	約 2.68km ²	噴火開始約 2 年 10 ヶ月経過



第 1 図 第 7 火口

2016 年 7 月 19 日 12 : 34 撮影

Fig.1. The 7th crater of Nishinoshima



第 2 図 第 7 火口

2016 年 8 月 18 日 13 : 32 撮影

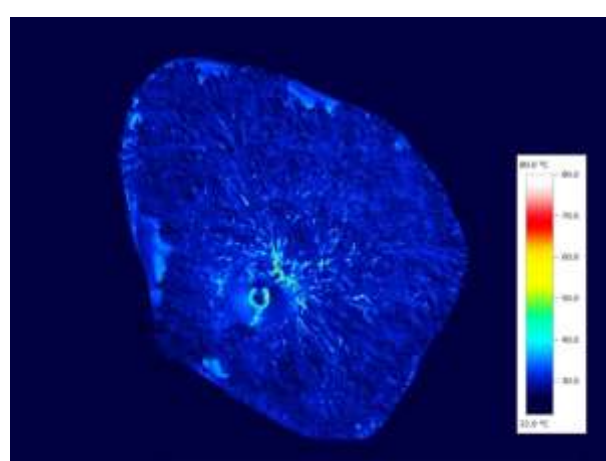
Fig.2. The 7th crater of Nishinoshima



第 3 図 第 7 火口

2016 年 9 月 15 日 13 : 29 撮影

Fig.3. The 7th crater of Nishinoshima



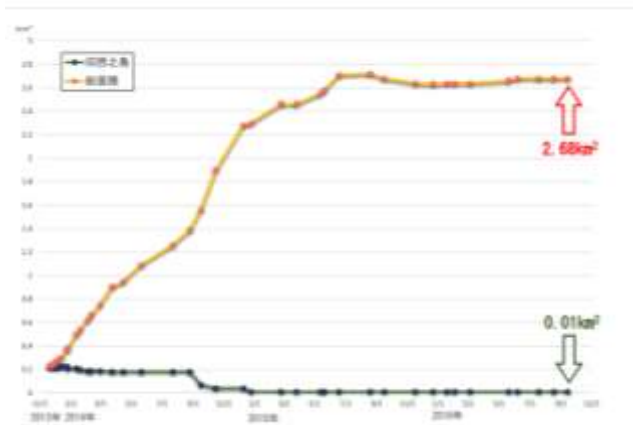
第 4 図 西之島の熱計測画像

2016 年 9 月 15 日 12 : 18~28 撮影

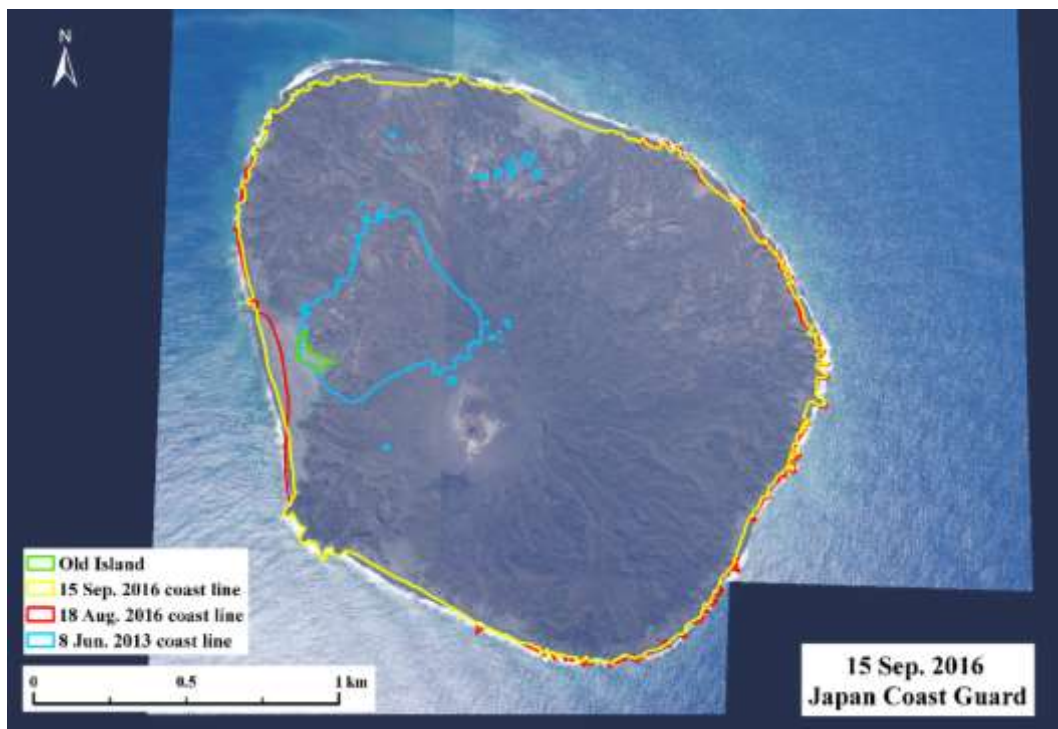
Fig.4. Thermal image of Nishinoshima Island



第 5 図 南西海岸の変色水域
2016 年 9 月 15 日 12 : 37 撮影
Fig.5. Discolored water on the southwest coast of
Nishinoshima Island



第 6 図 西之島の面積変化
Fig.6. Temporal change in the area of Nishinoshima Island



第 7 図 西之島空中写真 2016 年 9 月 15 日撮影
Fig.7. Aerial photograph of Nishinoshima Island at September 15, 2016